

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	20-6																																						
PDCA	主要事業名	子育て支援センター事業	部課名	子ども未来部 子ども育成課	担当 内線	竹内 22-4188																																							
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 1 - 1 単位施策： 子どもと子育て家庭 全体事業期間： 令和 5年度 ~ 5年度 全体事業費等： 28,884 千円 会計 一般会計 歳出科目： 03.02.06.02.01																																												
	事業概要等	事業概要： 子育て支援センターにおける地域子育て支援拠点事業と乳幼児一時預かり事業の実施により、子育て・子育て支援の推進を図る。																																											
		事業目的： 子どもの健やかな育ちと親の子育て力の向上とともに、地域全体で子育てをする意識の醸成を図り、誰もが安心して子育てができる環境作りを推進する。																																											
		事業内容： 地域子育て支援拠点の運営と子育て支援事業の推進、乳幼児一時預かり事業の実施																																											
		問題点・課題等： 事業や講座の周知を図り、ニーズに合った講座内容に見直すとともに、地域ぐるみでの子育て支援を推進していく必要がある。																																											
	予算額	主要事業とする理由																																											
	28,884 千円	子育て支援拠点事業の中心拠点として、子育て中の親子から情報収集をし、各拠点や地域の子育て支援団体等と情報共有をして、子育て・子育て支援の推進を図るため。																																											
	財源内訳	得られる成果																																											
	市費 14,048 千円	子育て親子の交流の場の提供や相談支援、情報の提供や講習会を実施することで、子育ての不安や悩みの解消、育児に対する保護者の負担軽減につながる。																																											
	国費 3,513 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プレイランド新規利用登録者数</td> <td>実績値</td> <td>1,184</td> <td>1,469</td> <td>2,426</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>1,250</td> <td>1,250</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	プレイランド新規利用登録者数	実績値	1,184	1,469	2,426	人	目標値	—	1,250	1,250	人		実績値					目標値					その他	実績値					目標値			
目標値や目指すべき状態		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位																																								
プレイランド新規利用登録者数	実績値	1,184	1,469	2,426	人																																								
	目標値	—	1,250	1,250	人																																								
	実績値																																												
	目標値																																												
その他	実績値																																												
	目標値																																												
県費 3,513 千円																																													
その他 7,810 千円																																													
D 実績得られた成果と	決算額	得られた成果																																											
	28,764 千円	新型コロナウイルス感染症対策により、プレイランド利用を市内在住の方に制限していたが、8月より市外の方も利用可能と制限を解除したところ、新規登録者数の増加とともに、利用者数の増加もみられた。																																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プレイランド新規利用登録者数</td> <td>実績値</td> <td>2,426</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,250</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		令和5年度	単位	プレイランド新規利用登録者数	実績値	2,426	人	目標値	1,250	人																											
	成果指標		令和5年度	単位																																									
	プレイランド新規利用登録者数	実績値	2,426	人																																									
目標値		1,250	人																																										
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 子育て応援サイト「はんだっこネット」をリニューアルし、マルチデバイス対応となり、利便性が向上し、ネットからの講座申込が増えた。プレイランドの様子や活動報告を写真を多用した形で掲載し、わかりやすい情報の発信に努めた。 ひとりでも多くの子育て中の保護者に、情報の提供や講習会への参加を呼びかけるために、講習会中の託児従事者増員を図るため、「はんだっこサポーター養成講座」への参加募集、開催を行った。その結果、サポーター2名を増員することができた。今後は随時募集により、更なる増員を図っていく。																																											
A 課題の解決方向性に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 一時預かり拡充に伴い受入れ人数の増加を図ることで、引き続き育児に対する保護者の負担軽減、リフレッシュに繋がるようにしていく。 父親参加の講座開催により、父親の育児参加を呼びかけるとともに、父親同士の交流、情報交換の場を提供し、はんだっこの利用に繋げていく。 はんだっこ交流スペースの利用方法について検討し、利用者の利便性を図っていく。																																											
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																							
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ある																																						
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	※手段の変更																																							
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない																																							

目標項目（予算計上時に作成）
予算見積書で活用